柔道実技審査 個人票

（様式 3-3）

養成施設名			
受審番号		受審者名	

必修項目：次の事項に該当する場合は総合評価得点が F となります（ F となった場合は必ずコメントを記入）
・柔道審査を受審する者としての身嗜み（爪、頭髪、髭、化粧など）が適切でない。装飾品等をつけている
（眼鏡、時計、指輪、ネックレス、ピアス、ミサンガ、髪飾り、マニキュア、ネイルアートなど）
・金具の入ったサポーター類をつけている
・柔道衣の襟が前後逆である。ズボンを前後逆に穿いている
・前回受身で強く頭を打つ　　すべてチェック（ できた：○　できない：×　評価できない：－ ）

※ 「投の形」で出題した項目に○印をつけてください。

実技項目	服装・態度	柔道を行うに当たり基本的な事項を審査する
	礼法	受身・形・約束乱取において礼法が正しく行われているかを審査する
	受身	左右の前回受身がしっかりできるかを審査する
	投の形	①浮落②背負投③肩車④浮腰⑤払腰⑥釣込腰⑦送足払⑧支釣込足⑨内股から一つを選択し審査する
	約束乱取	技の理合いに合った崩し方、入り方、技の受け方、受身が適切にできるかを審査する
	口頭試問	通常の審査が不可能な者を対象に行う 柔道について・礼法について・国際柔道試合審判規定について（各2題出題）審査する

評価 1	服装・態度	判定
1	柔道衣の着方	
2	行動・言動	
	合計	

評価 2	礼法	判定
1	気をつけの姿勢	
2	正しい自然本体の構え	
3	立礼の正しい姿勢	
4	左前右後、左座右起	
5	正しい坐り方、立ち方	
6	坐礼の正しい姿勢	
	合計	

評価 3	受身	判定
1	正しい手の着き方	
2	適切な回転	
3	正しい受身で立つ	
4	大きな受身	
	合計	

評価 4	形	判定
1	正しい間合い	
2	正しい組み方	
3	正しい足運び	
4	正しい崩し方	
5	正しい投げ方	
6	正しい受身	
7	残心	
8	正しい服装の直し方	
	合計	

評価 5	乱取	判定
1	正しい間合い	
2	正しい投げ方	
3	正しい受身	
4	技の習得	
5	覇気	
	合計	

口頭試問評価（各項目 2 題出題）		内　容	判定
1	柔道について（2 点）		点
2	礼法について（2 点）		点
3	審判規定について（2 点）		点

コメント（評価が C（14 点以下）又はＦの場合、必ずコメントを記入）	得　点
	点

審査員氏名　　審査実施日　令和　　年　　月　　日